

令和4年度 札幌市文教施策に関する要望書

皆様の声を伝えてきました！

札幌市教育委員会への要望

- 教職員の増員と加配
- 少数学級の対象となる学年のさらなる引き上げ
- 英語教育の小学校の連携強化
- 情報リテラシー教育の推進
- SDGSに係る包括的性教育の推進
- 置き勉に関して、具体的なガイドラインの作成
- 部活動指導員の拡充
- 学びのサポーターのより効果的な配置
- 教育的ポテンシャルの拡充と活用
- 学校とカウンセラーの連携についての情報発信
- 全小学校へのミール設置の早期実現
- 行事の実施についての判断基準の周知
- 暑さ対策の推進
- 自然災害と害獣対応および対策
- 満3歳児保育の導入
- 読書推進事業の予算確保 等

令和3年10月27日(水)

札幌市教育委員会教育長
室において「令和4年度文
教施策に関する要望書」手
交式が行われました。当日
は札幌市教育委員会より
檜田教育長、武村教育次
長、丹尾生涯学習部長にご
臨席賜り、札幌市PTA協
議会からは中野会長、原副
会長、南出委員長が出席し
ました。



定刻通りの開式、出席者の紹介に続き、中野会長より教育長へ要
望が手渡し(手交され)して南出委員長より内容・概要の説明、最
後に教育長より回答書手交式にて回答する旨、お約束いただき、閉
式となりました。

厳粛な手交式の閉式後には、教育長のお言葉掛けにより、出席者に
よる懇談も開かれ、和やかな雰囲気の中、札幌市の教育の将来につ
いて建設的な意見が交わられました。

本要望書は、毎年11月に会員のみなさまから頂く貴重なご
要望を、単位PTA、各区PTA連でとりまとめ、市PTA協総務委員
会にて精査、作成しています。今後子どもたち
の教育環境の充実のため、会員のみなさん
の声を届けて参ります。12月中旬には「回答
書」手交式が行われる予定です。

札幌市PTA協議会公式ウェブサイトで、過
去の要望書、回答書をご覧いただけます(2次元
コード参照)。ぜひご確認ください。



中央区PTA連合会

西区PTA連合会



中央区PTA連合会では、「これ
からの学校支援」という
視点で各単位PTA
から三角山小学
校と宮の森中
学校の実践
例を発表
しました。

北海道ブロック協議
会主催の「北海道の特色
ある実践事例発表」がホーム
ページを通して令和3年10月
17日から12月19日の期間で
配信されています。
札幌市PTA協議会からは、
中央区と西区のPTA連合
会が各テーマに基づき
発表しました。

昨年度のPTA総会では書面での開催が多く
行われ、WEB活用が大きく進みました。PTA活
動では感染防止への協力がどの学校も行われ、
多くの学校が子どもたちの心を和らげる取り組
みを計画しております。このコロナ禍での経験は
これまでのPTA活動を見直すきっかけになったと
もいえます。PTA活動の趣旨を保護者同士、教職員
と共有し伝達手段を含め情報を活用することが大切
であると感じました。

PTA活動は子どもたちの笑顔が続く活動か、保護者の一部
が無理をしていないかと問いかけ進めていくことが大切であると
発表いたしました。

西区PTA連合会では、実践発表
の第4テーマ「地域で協働
し親子を支えるあた
たかな子育て支
援」について、
橋本正行会長
が発表いた
しました。



内容は、当連合会環境委員会で実施してい
る「子ども作品コンクール」の紹介です。
この活動では、札幌市西区交通安全運動推進
委員会、札幌市PTA共済会、札幌市西区環境ま
ちづくり協議会と連携・協働し、交通安全や環境
問題についてのポスターや川柳を募集し優秀な作
品を表彰・展示することで、子どもたちの意識の啓発
に取り組んでまいりました。
子どもたちの環境をあたたく支えていくために、PT
Aと地域との連携により互いの絆を強く結び、またそれを継続す
ることが大切ではないかということを提言いたしました。

運動器検診 とロコモ

運動器とは？

骨・関節・筋肉・神経・脊髄などを指します

ロコモとは？

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の略式です
運動器の障がいにより、足腰が弱くなり、進行すると将来
要介護や寝たきりになる危険性が高くなる状態をいいます

「健康長寿」には、小児期からの
観察・見守りが大切です

運動器検診で指摘が多かった3項目



側わん症や不良姿勢、しゃがみ込みできない、前屈できない・痛い

保護者の皆様も
ご注意ください！

片脚立ちで
靴下がはけない



と感じたら…

ロコモ

で検察を



子どもロコモ対策
マニュアルムービー

(公社)日本医師会
日本整形外科学会
日本臨床整形外科学会
日本運動器科学会
全国ストップ・ザ・ロコモ協議会

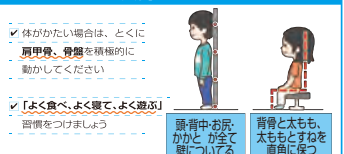
生活・運動習慣の変化や姿勢不良



ねこ背、アゴだし、骨盤後傾

いま子どもの運動器機能に異変が…
軽びやすい・靴んだ手をつけずに顔面をうってしまっ
踵中がけができない・まっすぐ走れない・和式トイレが使えない
さらに、
肩こり・不眠・食欲不振・イライラ、30年で骨折発生率は3倍に
胸やけ・便秘、階段を上って息がきれる
すべて子どもの訴えです

まずは姿勢を正しましょう



✓体がたい場合は、とくに
肩甲骨、骨盤を積極的に
動かしてください
✓「よく食べよく寝てよく遊ぶ」
習慣をつけましょう
腰背中・お尻、
かかと・かかと
裏につま先を
肩肩に保つ